


【事例発表①】

勤務環境改善の取り組み ～働きがいのある職場づくりをめざして～



 公益財団法人 星総合病院
星ヶ丘病院
事務長 渡辺 順一



 公益財団法人 星総合病院

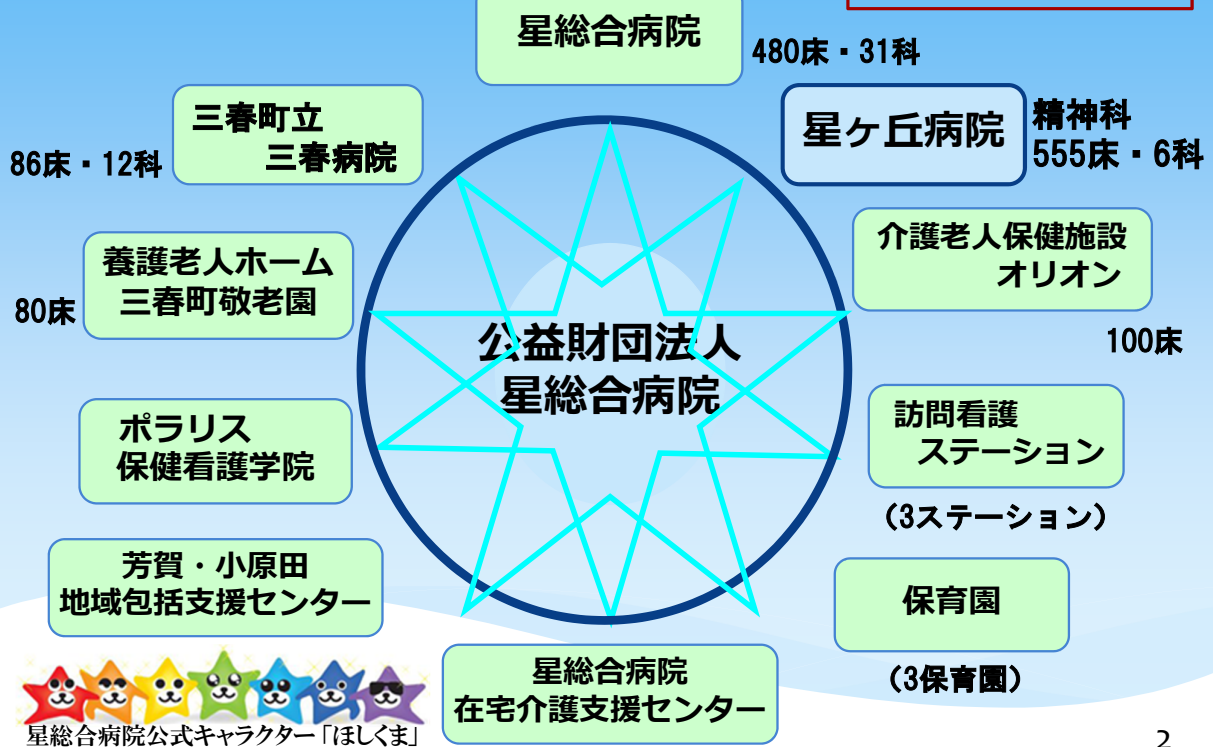
本日の発表について

1. 法人、当院の概要について
2. 勤務環境改善の取り組みの背景・経過
3. 取り組み内容
 - ・ 働き方支援（さまざまな勤務形態の導入）
 - ・ キャリアアップ支援
 - ・ 働きがい向上の取り組み
 - ・ 独自の休暇制度
 - ・ 女性医師（職員）の就業支援
 - ・ 福利厚生について 等
4. 取り組みの効果と課題



法人の概要について

法人職員数1,309人



星ヶ丘病院の概要1

- ◇ 所在地：福島県郡山市片平町
郡山駅から車で約30分、郡山インターから約5分
- ◇ 沿革：昭和30年 星総合病院近くに附属神経科病院開設
昭和60年 現在地に星ヶ丘病院として移転
- ◇ 診療科目：精神科・神経科・心療内科
6科 内科・リハビリテーション科・歯科
- ◇ 病床数：許可病床555床(現在 4病棟 269床で運用)
- ◇ 休診日：日曜・祝日、第3木曜日、木曜日午後

星ヶ丘病院の概要2

職員数：175名

◇医師11名(女性医師3名)

(精神科8名／内科3名)

◇看護職員108名

(病棟96名／外来等12名)

◇医療技術職32名

(薬剤師・臨床検査技師・作業療法士

理学療法士・臨床心理士・管理栄養士・精神保健福祉士等)

◇その他24名(事務職・ボイラー技士)



平成30年9月現在



星総合病院公式キャラクター「ほしくま」

勤務環境改善取り組みの背景

◇ ライフワークバランスの向上

◇ 働きがいのある職場づくり

◇ 職員満足度向上によるサービスの質の向上

◇ 職員定着率の向上

◇ 働き方改革に合わせた勤務環境の整備

*以前から、「定年まで長く働いていただきたい」

という風土がありました。



星総合病院公式キャラクター「ほしくま」

勤務環境改善取り組みの経過



時期	取り組み内容	法人・施設
7年4月	職員用保育施設設置	星ヶ丘
17年4月	人事考課制度の導入	法人
19年2月	自己啓発制度(資格取得祝い金)制定	法人
21年5月	短時間正職員制度導入	法人
23年4月	女性職員への就業支援(本格的取り組み)	法人・星ヶ丘
26年6月	セカンドライフ準備休暇制定	法人
28年4月	育孫休暇・地域貢献休暇制定	法人
28年4月	子育て支援の本格的取り組み(こども事業部設置)	法人
29年9月	業務改善提案シート導入	星ヶ丘



さまざまな勤務形態の導入



区分	勤務時間	処遇等	契約期間
短時間正職員 A (フルタイム勤務)	7.5時間/日 40時間未満/週(夜勤無)	月給制(90%) 有給休暇90%	最長2年
短時間正職員 B (パートタイム勤務)	30~40時間未満/週 (夜勤無)	月給制 (労働時間比例) 有給休暇80%	最長6年
嘱託職員 A (定年延長者)	7.5時間/日 40時間未満/週(夜勤無)	月給制(80%) 有給休暇100%	1年更新
嘱託職員 B (他企業退職者)	7.5時間/日 40時間未満/週(夜勤無)	時給制 有給休暇 は勤務日数による	1年更新
契約職員	7.5時間/日 40時間未満/週(夜勤無)	月給制 有給休暇100%	2年更新
臨時職員	7.5時間未満/日 40時間未満/週(夜勤無)	時給制 有給休暇 は勤務日数による	6ヶ月更新



*短時間正職員は、子育て期間中

キャリアアップ支援

◇ 資格取得に関する祝い金制度(法人)

自己啓発助成制度を申請し、国家資格、業務や職員個人の資質向上に結び付く資格を取得した場合、祝い金を支給

◇ 院内研修会ポイントカード制度(法人)

1年毎にポイントカードを配布。研修会参加の都度カードにスタンプを押印。ポイントに応じてグッツ進呈

◇ 研修会DVD作成貸出(星ヶ丘)

全ての研修会を動画で保存、貸出し、自己の都合の良い時間に学習していただく



働きがい向上の取り組み

◇ 事業計画・事業実績報告会の開催(法人・星ヶ丘)

全職員を対象に、今年度計画、前年度実績の説明会を開催
個々の役割、取り組む課題を確認いただき、チーム医療を推進

◇ 業務改善提案シートの導入

患者サービス、職場環境改善に関して気付いた事をシートに記載し回収箱に投函。業務改善委員会等で協議、改善を行う。

◇ 人事考課制度、目標管理カード、環境調査票の導入

所属長等との面談を通して、個々の目標・課題等を共有



独自の休暇制度

◇ 地域貢献休暇制度

PTA活動や地域社会に貢献する活動を行う場合、年間2日間付与

◇ 育孫休暇制度

祖父母である職員が孫を養育する場合、年間3日間付与
→若い世代(親)の子育てをサポート

◇ セカンドライフ準備休暇制度

長期間勤続した職員が定年退職を前にセカンドライフの設計について考え、また心身をリフレッシュする為の休暇

(最大14日、うち7日間は有給)

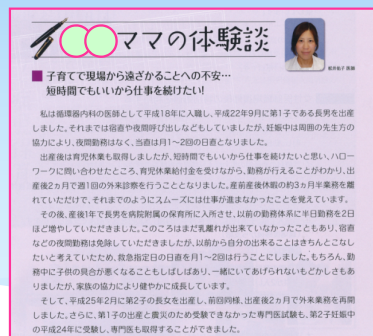


星総合病院公式キャラクター「ほしくま」

女性医師（職員）の就業支援1

<冊子の内容>

- ◎法人のママさんドクター 支援制度
- ◎出産と育児に関わる社会保障制度
- ◎保育園や一時預かりをかしこく利用する
- ◎研究・教育支援制度について
- ◎福利厚生
について 等



星総合病院公式キャラクター「ほしくま」

女性医師（職員）の就業支援2

「福島県女性医師等就労環境改善事業費補助金」の活用
女性医師の離職防止や再就職の促進を図る為、仕事と家庭の両立
ができる働きやすい環境整備を行う病院に対して補助金を交付

【補助対象】

・育児中の医師に対する

短時間勤務の実施

時間外勤務(休日・当直含)の免除

オンコール待機業務の免除 等

→常勤医の身分のまま短時間正職員に移行可能

・勤務時間、勤務日の短縮。社会保険、厚生年金の継続

・日当直、夜間呼出しの免除

【本院の実績】週3回、2医療機関から2名の非常勤医師に日当直
を依頼。年間の人件費約748万円の2分の1が交付されました。

(補助基準額1,114万円)



星総合病院公式キャラクター「ほしくま」

女性医師（職員）の就業支援3

- ◎ ランチョンママセミナー
- ◎ 産休・育児休業中の復職支援研修
- ◎ マタニティ&アフタービクスプログラム
- ◎ 2つの院内保育施設
(夜間保育・病児保育・一時保育)
- ◎ 幼稚園児放課後保育
- ◎ 学童保育(長期休暇期間) 等



ほしこのこ保育園



大町キッズベース



星ヶ丘保育園



星総合病院公式キャラクター「ほしくま」

大町キッズベース = 児童クラブや乳児の一時預かり、社会見学や
体験イベント等、地域の交流の場として設置

福利厚生について

- ◇医療費給付 ◇施設利用割引券の販売
- ◇单身用住宅貸与
- ◇生活資金貸付制度・退職慰労金前払制度



◇職員旅行



◇大忘年会



星総合病院公式キャラクター「ほしくま」

その他の取り組み

- ◇職員満足度調査の実施
 - 衛生委員会での調査結果の確認と職員へのフィードバック
- ◇労働者過半数を代表する職員選出による労働協議
 - 36協定の点検、就業規則への意見聴取
- ◇5S取り組み報告会の開催
 - 年3回、全部署が報告し、改善状況(方法)共有
- ◇各種委員会の再編成
 - 委員会構成メンバーの見直し(特に医師)と関連委員会の統合



星総合病院公式キャラクター「ほしくま」

取り組みの効果と課題

＜離職率の推移＞ 離職率＝年間延退職者数÷年度初めの職員数×100

年度	23	24	25	26	27	28	29
離職率(%)	10.8	9.6	11.4	7.7	7.7	8.0	13.2

(星ヶ丘病院・定年退職者含む)

＜両保育園の定員増加(＝利用職員増加)＞

星ヶ丘保育園 50名→ 60名(平成29年)

ほしのご保育園 80名→110名(平成30年)

＜女性医師の増加(法人全体)＞

14名(平成23年) → 24名(平成30年)



現在の取り組み (働き方改革に合わせて)

◇労働時間の把握

→磁気カード式タイムカードの試験施行、レコーダーの複数箇所設置(実働時間と打刻時間の差異解消)

◇女性事務職員の制服廃止(受付・会計担当者除く)

→更衣に要する時間の削減

◇時間外労働等改善助成金交付事業(福島県)の活用

→労働者の労働条件改善の為に、「労務管理等に関するセミナーの開催」「外部専門家による巡回指導」「求人広告の掲出」等に対し500万円を限度に助成金(10/10)を交付



おわりに

職員に長く働いていただくためには・・・

- ◎ きめ細かな情報伝達、意見の言い易い職場環境
- ◎ 全員参加型の病院運営
- ◎ 教育・研修（キャリアアップ）支援
- ◎ 子育て支援



ご清聴ありがとうございました

